

令和6年2月

# 議案の概要

香川県広域水道企業団



# 令和6年2月香川県広域水道企業団議会定例会議案一覧

## 〔予算議案〕

第1号 令和5年度香川県広域水道企業団水道事業会計補正予算議案

第2号 令和5年度香川県広域水道企業団工業用水道事業会計補正予算議案

第3号 令和6年度香川県広域水道企業団水道事業会計予算議案

第4号 令和6年度香川県広域水道企業団工業用水道事業会計予算議案

※参考 令和5年度補正予算及び令和6年度当初予算参考資料



令和5年度補正予算の概要及び令和6年度当初予算の概要

水道事業会計

1 業務量

		㉑ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			㉒ 2月補正後	㉓ 当 初	㉔(㉒-㉓) 2月補正後比	㉕(㉑-㉓) 当初比
給水戸数 (千戸)		491	491	492	△ 1	△ 1
給水人口 (千人)		910	914	925	△ 11	△ 15
給 水 量	年間 (千m <sup>3</sup> )	119,626	120,173	123,285	△ 3,112	△ 3,659
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	327.74	328.34	336.84	△ 9	△ 9
有収水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	105,651	106,206	109,105	△ 2,899	△ 3,454
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	289.46	290.18	298.10	△ 8	△ 9
有収率 (%)		88.3	88.4	88.5	△ 0.1	△ 0.2

2 予算見積

(1) 概況

(単位：百万円)

		収 入					支 出					
事 項	㉑ 令和6年度	令和5年度		増 減		事 項	㉒ 令和6年度	令和5年度		増 減		
		㉓ 2月補正後	㉔ 当 初	㉕ ㉓(㉔-㉓) 2月補正後比	㉖ ㉑(㉑-㉔) 当初比			㉗ 2月補正後	㉘ 当 初	㉙ ㉗(㉘-㉗) 2月補正後比	㉚ ㉒(㉒-㉘) 当初比	
収益的 収支	営業収益	20,791	21,033	21,521	△ 488	△ 730	営業費用	21,622	21,792	21,647	145	△ 25
	(うち給水収益)	(20,678)	(20,916)	(21,406)	(△ 490)	(△ 728)	(うち減価償却費)	(8,825)	(8,931)	(8,805)	(126)	(20)
	営業外収益	2,153	2,153	2,142	11	11	営業外費用	1,109	1,216	1,120	96	△ 11
	(うち長期前受金戻入)	(1,549)	(1,556)	(1,536)	(20)	(13)	(うち企業債利息)	(692)	(708)	(701)	(7)	(△ 9)
	特別利益	1	11	1	10	0	特別損失等	177	220	61	159	116
	計	22,945	23,197	23,664	△ 467	△ 719	計	22,908	23,228	22,828	400	80
(税抜額) 収益的収支差引	(△ 653) 37	(△ 642) △ 31	(93) 836	(△ 735) △ 867	(△ 746) △ 799							
資本的 収支	企業債	5,858	4,801	4,697	104	1,161	建設改良費	13,104	13,839	14,602	△ 763	△ 1,498
	国庫補助金	906	1,215	1,209	6	△ 303	企業債償還金	3,410	3,565	3,566	△ 1	△ 156
	他団体補助金・出資金	696	827	538	289	158	その他	192	45	194	△ 149	△ 2
	その他	639	739	681	58	△ 42						
	計	8,099	7,583	7,125	458	974	計	16,706	17,449	18,362	△ 913	△ 1,656
	資本的収支差引※	△ 8,607	△ 9,866	△ 11,237	1,371	2,630						

※ 「資本的収支差引」は、損益勘定留保資金等で補填

## 【主な増減理由】

### ●令和6年度当初予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑤）

- ・ **給水収益**728百万円の減少は、人口減少等により水需要が減少することによる。
- ・ **営業外収益**11百万円の増加は、固定資産の減価償却費が増加したことにより、長期前受金戻入が13百万円増加することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **営業費用**25百万円の減少は、修繕費が81百万円減少、動力費が給水量の減少により58百万円減少、負担金補助及び交付金が11百万円減少、使用料及び賃借料が5百万円減少する一方、薬品費が39百万円増加、資産減耗費が35百万円増加、減価償却費が20百万円増加、委託料が3百万円増加することによる。
- ・ **営業外費用**11百万円の減少は、企業債利息が9百万円減少、納税消費税が3百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 974百万円の増加の内訳は、**企業債**が内部留保資金の状況を勘案して1,161百万円増加、**他団体補助金・出資金**が158百万円増加する一方、**国庫補助金**が303百万円減少することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **建設改良費**1,498百万円の減少は、工事請負費が809百万円減少、負担金補助及び交付金が624百万円減少（工事負担金618百万円減少、その他負担金6百万円減少）、委託料が88百万円減少することによる。

### ●令和5年度2月補正後予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑤）

- ・ **給水収益**490百万円の減少は、有収水量が当初見込みを上回って減少することによる。
- ・ **営業外収益**11百万円の増加は、長期前受金戻入が20百万円増加する一方、他団体補助金が8百万円減少することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **営業費用**145百万円の増加は、減価償却費が126百万円増加、委託料が労務単価及び資材の高騰により106百万円増加、薬品費が40百万円増加する一方、動力費が給水量の減少により62百万円減少、修繕費が57百万円減少、負担金補助及び交付金が17百万円減少することによる。
- ・ **営業外費用**96百万円の増加は、納税消費税が88百万円増加、企業債利息が7百万円増加することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 458百万円の増加は、**他団体補助金・出資金**が289百万円増加、**企業債**が内部留保資金の状況を勘案して104百万円増加、**その他**として負担金が58百万円増加、**国庫補助金**が6百万円増加することによる。

##### ○支出（①）

- ・ **建設改良費**763百万円の減少は、工事請負費が577百万円減少、委託料が171百万円減少することによる。
- ・ **その他**149百万円の減少は、消費税相当額の補助金返還金が149百万円減少することによる。

(2) 財務

項 目	年度末残高見込み (百万円)		給水収益比	
	令和6年度	令和5年度 (2月補正後)	令和6年度	令和5年度 (2月補正後)
企業債残高	56,420	53,933	3.00	2.84
内部留保資金	20,441	21,036	1.09	1.11

(注) 区分経理満了時に遵守すべき財政収支の目標値

企業債残高／給水収益 3.5倍以内

内部留保資金／給水収益 0.5程度



### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		④ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			⑤ 2月補正後	⑥ 当 初	⑦(⑤-⑥) 2月補正後比	⑧(④-⑥) 当 初 比
事業費※	広域水道設備費(注1)	2,184	2,282	2,734	△ 452	△ 550
	経年施設更新整備事業費(注2)	8,043	8,445	8,340	105	△ 297
	その他建設改良事業費(注3)	1,704	2,023	2,394	△ 371	△ 690
計		11,931	12,750	13,468	△ 718	△ 1,537
財源	国庫補助金	906	1,215	1,209	6	△ 303
	(うち生活基盤施設耐震化等交付金)	(906)	(1,215)	(1,209)	(6)	(△ 303)
	企業債	5,858	4,801	4,697	104	1,161
	他団体出資金	594	728	432	296	162
	他団体補助金	102	99	106	△ 7	△ 4
	(うち県補助金)	(1)	(2)	(1)	(1)	(0)
	(うち市町補助金)	(101)	(97)	(105)	(△ 8)	(△ 4)
	その他	639	739	681	58	△ 42
自己財源	3,832	5,168	6,343	△ 1,175	△ 2,511	

※人件費及び諸経費を除いたもの。

(注1) 広域化に伴う導水管・送水管の新設や浄水場・配水池の統廃合など。

(注2) 耐用年数を踏まえた既存の管路や浄水・送水・配水等施設の更新・耐震化。

(注3) 経年更新に該当しない管路等支障移転及び各種施設の新設・増設並びに(独)水資源機構及び県の工事に伴う負担金。(システム関連を除く。)

(2) 施行計画 (令和6年度 主なもの)

① 広域水道設備費

(単位：百万円)

ブロック名	施 行 計 画 等	事 業 費
東 讚	東讚地区広域監視システム設置工事 1式 (工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 856百万円)	140
	新志度本線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ700mm L=510m 他	226
	六番小方線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ250mm L=480m 他	81
小 豆	肥土山浄水場更新工事 1式 (工期：令和4年度～令和9年度、全体事業費 3,321百万円)	585
高 松	御殿配水池築造工事 1式 (工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 1,008百万円)	480
	新岡本線送水管新設工事 ダクタイル鑄鉄管 φ800mm L=420m 他	248
	東部浅野線導水管新設工事 鉄筋コンクリート管 φ700mm L=20m 他	142
中 讚	高屋原浄水場増強工事設計業務委託 1式	50
	五条浄水場導水管新設工事基本設計業務委託 1式	37
	西山受水地ポンプ施設増強基本設計業務委託 1式	17

ブロック名	施行計画等	事業費
中讃	羽間配水池線送水管新設工事（舗装工） アスファルト舗装 A=600m <sup>2</sup>	6
西讃	西讃地区広域監視システム設置工事外 1式 （工期：令和5年度～令和7年度 全体事業費 607百万円）	150
	山本財田線送水管新設工事設計業務委託 1式	22

② 経年施設更新整備事業費（50百万円以上 ○は耐震化関係）

（単位：百万円）

ブロック名等	施行計画等	事業費
東讃	門入浄水場薬液注入設備更新工事 1式	80
	○大川下り松地区配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=420m	66
	東かがわ ○川股浄水場配水池耐震補強工事 1式	83
小豆	土庄 北山浄水場改修工事 1式	58
	小豆島 ○坂手地区配水管更新工事（第1，2工区） 配水用ポリエチレン管 φ100mm L=590m	55
高松	○浅野浄水場普通沈殿池築造工事 1式（機械設備工事1式、電気設備工事1式を含む。） （工期：令和3年度～令和6年度、全体事業費 1,960百万円）	1,033
	○伏石町配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=380m	385

ブロック名等		施 行 計 画 等	事 業 費
高松	高松	○神在川窪町配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=150m	129
		○東山崎町配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=300m	66
		○東谷配水池更新工事 1式	63
		○木太町配水管耐震補強工事（宮川側道上橋） 1式	60
		○前田西町配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=300m	52
	綾川	綾南浄水場中央監視制御設備更新工事 1式 （工期：令和4年度～令和6年度、全体事業費 400百万円）	128
中讃	丸亀	○市道三条南北線配水管更新工事（推進工） ダクタイル鑄鉄管 φ600mm L=110m	151
		綾川浄水所電気設備更新工事 1式	60
	琴平	五条浄水場設備更新工事 1式	74
	まんのう	高屋原浄水場中央監視操作盤更新工事 1式	91
西讃	三豊	○財田町県道財田上高瀬線配水管更新工事（正宗橋水管橋架設工） ステンレス鋼管 φ250mm L=46m 他	65

ブロック名等	施 行 計 画 等	事 業 費
広域送水管理センター	東部浄水場沈殿池機械設備更新工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 230百万円)	230
	中部浄水場中央監視制御設備改良工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 149百万円)	140
	○綾川浄水場排水処理棟建築工事 1式	128
	中部浄水場沈殿池機械設備更新工事 1式 (工期：令和5年度～6年度、全体事業費 120百万円)	120
	○中部浄水系丸亀本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=150m	109
	○東部浄水系志度本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=100m	108
	○綾川浄水系綾川導水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ900mm L=100m	101
	○西部浄水系観音寺本線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ600mm L=200m	90
	○綾川浄水系飯山支線送水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=150m	57

③ その他建設改良事業費

○管路支障移転等 事業費：1,704百万円

下水道工事関連、配水管新設関連、消火栓工事関連、水道施設の改良工事関連

○(独)水資源機構及び県の工事に伴う負担金

(単位：百万円)

事 項	全体事業費		令和6年度事業費		内 容
		うち 水道負担金		うち 水道負担金	
香川用水施設緊急対策事業 (令和2～6年度)	3,800	921	201	49	○ (独)水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行うもの。(広域送水管理センター)  【企業団の水道負担分24.24%】
五名ダム再開発事業負担金	27,500	91	590	4.4	○ 異常渇水時における水道用水の供給を目的に、渇水対策容量(1.4万m <sup>3</sup> )の確保を図るために費用負担を行うもの。(広域送水管理センター)  【企業団の負担分0.33%】  ※企業団の負担分に対する県費補助金：1.5百万円(補助率1/3)

#### 4 基本計画関係

(単位：百万円)

事 項	事業費 (令和6年度)	内 容
料金統一に向けた 各種検討業務	30	料金統一（令和10年度）に向けた検討及び料金改定に密接不可分な令和10年度以降の次期施設整備計画の策定や現施設整備計画の見直しを行うとともに、変更認可に向けた準備を行うもの。 (期間：令和5年度～7年度、全体事業費100百万円)
水道事業ビジョン・ 経営戦略の策定	5	令和10年度以降の10年間の目標を定めた「水道事業ビジョン」と、そのビジョン実現のために必要となる投資額と財源を定めた「経営戦略」の2つの計画策定を行うもの。 (期間：令和6年度～9年度、全体事業費50百万円)

5 債務負担行為（主なもの）

施設整備

（単位：百万円）

事 項	内 容	期 間	限度額	年度別予定額		
				7年度	8年度	9年度
御厩配水池増設工事	今後実施を予定している岡本配水池の更新工事の際に不足する配水池容量を確保するため、御厩配水池の増設工事を行うもの。	令和7年度 ～ 令和8年度	1,380	300	1,080	
御殿配水池送水施設築造工事	令和6年度に完成予定の御殿配水池（高松市鶴市町）へ浄水を送水するポンプ施設の整備を行うもの。	令和7年度 ～ 令和9年度	700	270	230	200



工業用水道事業会計

1 業務量

		㊤ 令和6年度	令和5年度		増 減	
			㊢ 2月補正後	㊣ 当 初	㊤(㊢-㊣) 2月補正後比	㊥(㊤-㊣) 当初比
給水事業所数 (事業所)		42	41	42	△ 1	0
給水量	年間 (千m <sup>3</sup> )	20,203	20,199	20,190	9	13
	一日平均 (千m <sup>3</sup> )	55.35	55.19	55.16	0.03	0.19

## 2 予算見積

### (1) 概況

(単位：百万円)

		収 入					支 出					
事 項	㉑ 令和6年度	令和5年度		増 減		事 項	㉒ 令和6年度	令和5年度		増 減		
		㉓ 2月補正後	㉔ 当 初	㉕ ㉓(㉔-㉓) 2月補正後比	㉖ ㉒(㉑-㉒) 当初比			㉗ 2月補正後	㉘ 当 初	㉙ ㉗(㉘-㉗) 2月補正後比	㉚ ㉒(㉑-㉒) 当初比	
収益的収支	営業収益	756	758	755	3	1	営業費用	693	638	656	△ 18	37
	(うち給水収益)	(756)	(758)	(755)	(3)	(1)	(うち減価償却費)	(343)	(343)	(347)	(△ 4)	(△ 4)
	営業外収益	46	46	35	11	11	営業外費用	43	44	45	△ 1	△ 2
	(うち長期前受金戻入)	(44)	(44)	(34)	(10)	(10)	(うち企業債利息)	(8)	(9)	(10)	(△ 1)	(△ 2)
							予備費	5	5	5	0	0
							特別損失	0	1	0	1	0
	計	802	804	790	14	12	計	741	688	706	△ 18	35
	(税抜額) 収益的収支差引	(54) 61	(101) 116	(74) 84	(27) 32	(△ 20) △ 23						
資本的収支	国庫補助金	23	8	8	0	15	建設改良費	421	160	187	△ 27	234
							企業債償還金	56	59	59	0	△ 3
							他団体借入金償還金	50	60	60	0	△ 10
							その他	1	1	0	1	1
							予備費	1	1	1	0	0
		計	23	8	8	0	15	計	529	281	307	△ 26
	資本的収支差引※	△ 506	△ 273	△ 299	26	△ 207						

※ 「資本的収支差引」は、損益勘定留保資金等で補填

## 【主な増減理由】

### ●令和6年度当初予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑥）

- ・ 12百万円の増加は、**長期前受金戻入**が10百万円増加、**給水収益**が契約水量の増により1百万円増加、**受取利息及び配当金**が1百万円増加することによる。

##### ○支出（⑦）

- ・ **営業費用**37百万円の増加は、修繕費が23百万円増加、撤去費等の資産減耗費が15百万円増加、人件費が8百万円増加、薬品費が3百万円増加する一方、動力費が6百万円減少、減価償却費が4百万円減少、負担金補助及び交付金が2百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑧）

- ・ 15百万円の増加は、**国庫補助金**が15百万円増加することによる。

##### ○支出（⑨）

- ・ 222百万円の増加は、**建設改良費**が234百万円増加する一方、**企業債償還金**が3百万円減少、**他団体借入金償還金**が10百万円減少することによる。建設改良費の内訳としては、工事請負費が203百万円増加、委託料が28百万円増加、負担金補助及び交付金が2百万円増加する。

### ●令和5年度2月補正後予算（令和5年度当初予算比）

#### <収益的収支>

##### ○収入（⑩）

- ・ 14百万円の増加は、**長期前受金戻入**が10百万円増加、**給水収益**が契約水量の増により3百万円増加、**受取利息及び配当金**が1百万円増加することによる。

##### ○支出（⑪）

- ・ **営業費用**18百万円の減少は、撤去費等の資産減耗費が12百万円増加、人件費が9百万円増加、薬品費が3百万円増加する一方、委託料が22百万円減少、動力費が7百万円減少、負担金補助及び交付金が6百万円減少、減価償却費が4百万円減少、修繕費が2百万円減少することによる。

#### <資本的収支>

##### ○収入（⑫）

- ・ 当初予算と同額程度を見込む。

##### ○支出（⑬）

- ・ **建設改良費**27百万円の減少は、委託料が13百万円増加する一方、工事請負費が29百万円減少、負担金補助及び交付金が7百万円減少、用地費及び補償費が5百万円減少することによる。

### 3 主要施設整備事業

#### (1) 概況

(単位：百万円)

		① 令和6年度	令和5年度		増 減	
			② 2月補正後	③ 当 初	④ (②-③) 2月補正後比	⑤ (①-③) 当 初 比
事業費※	経年施設更新整備事業費	318	112	120	△ 8	198
	その他建設改良事業費	86	32	51	△ 19	35
計		404	144	171	△ 27	233
財源	国庫補助金	23	8	8	0	15
	自己財源	381	136	163	△ 27	218

※人件費及び諸経費を除いたもの。

(2) 施行計画（令和6年度 主なもの）

① 経年施設更新整備事業費（50百万円以上 ○は耐震化関係）

（単位：百万円）

事業体名	施行計画等	事業費
広域送水管理センター	○綾川浄水場排水処理棟建築工事 1式	92
	府中ダム放流用ゲート機側操作盤更新工事 1式	90
	○綾川浄水系配水幹線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=107m	53

② その他建設改良事業費

（単位：百万円）

事項	全体事業費		令和6年度事業費		内容
		うち工業用水道負担金		うち工業用水道負担金	
香川用水施設緊急対策事業 （令和2～6年度）	3,800	154	201	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(独)水資源機構が行う香川用水高瀬支線水路等の老朽化・耐震化対策事業について費用負担を行うもの。 【企業団の工業用水道負担分4.04%】</li> </ul>



# 令和5年度補正予算及び令和6年度当初予算参考資料

■令和6年度当初予算(事業体別)【上水】

業務量合計の算定に当たっては、広域送水管理センター(用水供給)の給水量及び有収水量を控除している。(単位:百万円)

		企業団全体 (※1)	東讃ブロック統括センター		小豆ブロック統括センター		高松ブロック統括センター			
			さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	高松	三木	綾川	
業務量	給水戸数(千戸)	491	21	15	7	8	235	12	10	
	給水人口(千人)	910	44	25	12	13	407	26	21	
	給水量	年間(千m <sup>3</sup> )	119,626	5,673	4,254	1,921	2,158	48,973	3,082	2,881
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	328	16	12	5	6	134	8	8
	有収水量	年間(千m <sup>3</sup> )	105,651	4,985	3,448	1,445	1,874	44,287	2,708	2,446
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	289	14	9	4	5	121	7	7
有収率(%)		88.3	87.9	81.1	75.2	86.8	90.4	87.9	84.9	
損益 (税抜き) (※2)	収益	営業収益	18,904	951	648	433	417	7,313	448	530
		給水収益	18,791	947	647	430	416	7,262	444	528
		営業外収益	2,108	110	49	62	89	728	47	41
		長期前受金戻入	1,549	76	37	55	86	523	33	24
		特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		21,012	1,061	697	495	506	8,041	496	571
	費用	営業費用	20,797	1,070	809	502	649	7,836	494	585
		人件費	3,458	107	101	81	62	1,305	56	58
		減価償却費	8,825	350	324	195	305	2,363	136	199
		営業外費用	692	47	34	14	13	165	20	18
		支払利息	692	47	34	14	13	165	20	18
		特別損失等	176	2	2	1	7	1	14	2
計		21,665	1,119	844	517	670	8,002	528	605	
損益(当年度純利益)		△ 653	△ 59	△ 148	△ 22	△ 164	39	△ 33	△ 34	
財務 (税込み)	建設改良費	13,097	509	706	553	308	4,588	182	452	
	企業債残高(年度末)	56,420	2,996	2,588	1,246	1,202	17,409	1,437	1,520	
	内部留保資金(年度末)	20,441	484	480	411	564	5,699	438	487	
	当年度未処分利益剰余金(年度末)	△ 1,295	△ 170	△ 279	△ 62	△ 374	△ 70	△ 48	△ 80	
	キャッシュ・フロー(期中増減)	△ 1,271	△ 97	△ 91	△ 46	△ 188	△ 69	△ 85	△ 57	
指標	企業債残高/給水収益	3.00	3.16	4.00	2.90	2.89	2.40	3.23	2.88	
	内部留保資金/給水収益	1.09	0.51	0.74	0.96	1.36	0.79	0.99	0.92	

※1 企業団全体数値は内部取引等の調整を行っているため、各事業体の合計と一致しない場合がある。

※2 百万円単位で四捨五入しているため、計や損益(当年度純利益)が一致しない場合がある。



■令和6年度当初予算(事業体別)【上水】

(単位:百万円)

		中讃ブロック統括センター						西讃ブロック統括センター		広域送水 管理センター		
		丸亀	坂出	善通寺	宇多津	琴平	多度津	まんのう	観音寺		三豊	
業務量	給水戸数(千戸)	54	26	15	10	4	11	7	28	28	0	
	給水人口(千人)	109	49	30	18	8	21	16	54	57	0	
	給水量	年間(千m <sup>3</sup> )	13,929	7,071	3,863	2,263	1,394	2,780	2,211	7,042	10,072	58
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	38	19	11	6	4	8	6	19	28	0
	有収水量	年間(千m <sup>3</sup> )	12,356	6,013	3,093	2,106	1,062	2,535	1,853	6,471	8,912	58
1日平均(千m <sup>3</sup> )		34	16	8	6	3	7	5	18	24	0	
有収率(%)		88.7	85.0	80.1	93.1	76.2	91.2	83.8	91.9	88.5	99.8	
損益 (税抜き) (※2)	収益	営業収益	2,070	1,109	540	303	247	562	364	1,265	1,684	4,566
		給水収益	2,051	1,106	538	301	246	558	361	1,261	1,679	4,566
		営業外収益	314	68	61	37	15	74	108	74	78	160
		長期前受金戻入	209	42	34	17	10	60	97	43	61	142
		特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		2,384	1,178	602	339	262	636	471	1,339	1,762	4,725
	費用	営業費用	2,343	1,155	638	339	231	655	439	1,341	1,819	4,491
		人件費	287	183	92	42	45	91	51	135	137	627
		減価償却費	824	319	204	76	63	258	182	408	588	2,030
		営業外費用	114	46	11	4	8	12	15	26	48	97
		支払利息	114	46	11	4	8	12	15	26	48	97
		特別損失等	60	9	0	0	0	2	0	2	24	0
	計		2,517	1,209	649	343	239	670	454	1,369	1,891	4,588
損益(当年度純利益)		△ 133	△ 32	△ 47	△ 3	22	△ 34	17	△ 30	△ 130	137	
財務 (税込み)	建設改良費	668	393	321	98	131	181	240	560	661	2,733	
	企業債残高(年度末)	7,759	3,710	1,253	281	689	2,377	955	1,896	3,497	5,604	
	内部留保資金(年度末)	1,347	500	947	189	△ 37	197	345	1,744	1,829	4,818	
	当年度未処分利益剰余金(年度末)	△ 292	△ 62	△ 83	△ 21	28	△ 117	36	△ 42	△ 185	526	
	キャッシュ・フロー(期中増減)	△ 291	△ 49	△ 26	△ 7	15	△ 77	△ 10	△ 162	△ 258	195	
指標	企業債残高/給水収益	3.78	3.35	2.33	0.93	2.80	4.26	2.64	1.50	2.08	1.23	
	内部留保資金/給水収益	0.66	0.45	1.76	0.63	△ 0.15	0.35	0.95	1.38	1.09	1.06	

■令和5年度補正予算(事業体別)【上水】

業務量合計の算定に当たっては、広域送水管理センター(用水供給)の給水量及び有収水量を控除している。(単位:百万円)

		企業団全体 (※1)	東讃ブロック統括センター		小豆ブロック統括センター		高松ブロック統括センター			
			さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	高松	三木	綾川	
業務量	給水戸数(千戸)	491	21	15	7	8	234	12	10	
	給水人口(千人)	914	45	26	12	13	408	26	22	
	給水量	年間(千m <sup>3</sup> )	120,173	5,888	4,463	1,981	2,264	48,771	2,945	2,900
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	328	16	12	5	6	133	8	8
	有収水量	年間(千m <sup>3</sup> )	106,206	5,070	3,562	1,489	1,966	44,068	2,727	2,441
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	290	14	10	4	5	120	7	7
有収率(%)		88.4	86.1	79.8	75.2	86.8	90.4	92.6	84.2	
損益 (税抜き) (※2)	収益	営業収益	19,131	967	669	434	443	7,390	452	530
		給水収益	19,015	963	668	431	442	7,338	448	528
		営業外収益	2,108	118	49	57	89	723	48	41
		長期前受金戻入	1,556	78	38	56	87	516	33	25
		特別利益	10	0	0	0	0	0	0	0
	計		21,249	1,084	718	491	532	8,113	500	571
	費用	営業費用	20,965	1,115	791	503	694	8,056	497	600
		人件費	3,408	107	100	82	60	1,330	54	56
		減価償却費	8,931	367	325	200	310	2,340	137	215
		営業外費用	708	46	36	14	12	162	19	16
		支払利息	708	46	36	14	12	162	19	16
		特別損失等	218	34	22	14	37	5	0	0
	計		21,892	1,195	849	531	742	8,222	516	616
損益(当年度純利益)		△ 642	△ 111	△ 131	△ 40	△ 210	△ 109	△ 16	△ 45	
財務 (税込み)	建設改良費	13,832	751	729	252	543	4,150	280	283	
	企業債残高(年度末)	53,933	2,913	2,529	1,190	1,144	15,707	1,411	1,416	
	内部留保資金(年度末)	21,036	548	424	469	638	5,918	478	606	
	当年度未処分利益剰余金(年度末)	△ 642	△ 111	△ 131	△ 40	△ 210	△ 109	△ 16	△ 45	
	キャッシュ・フロー(期中増減)	△ 478	48	△ 172	△ 191	66	327	5	32	
指標	企業債残高/給水収益	2.84	3.02	3.79	2.76	2.59	2.14	3.15	2.69	
	内部留保資金/給水収益	1.11	0.57	0.64	1.09	1.44	0.81	1.07	1.15	

※1 企業団全体数値は内部取引等の調整を行っているため、各事業体の合計額と一致しない場合がある。

※2 百万円単位で四捨五入しているため、計や損益(当年度純利益)が一致しない場合がある。

■令和5年度補正予算(事業体別)【上水】

(単位:百万円)

		中讃ブロック統括センター						西讃ブロック統括センター		広域送水 管理センター		
		丸亀	坂出	善通寺	宇多津	琴平	多度津	まんのう	観音寺		三豊	
業務量	給水戸数(千戸)	54	26	15	10	4	11	7	28	28	0	
	給水人口(千人)	109	49	30	18	8	21	16	54	57	0	
	給水量	年間(千m <sup>3</sup> )	14,078	7,024	3,739	2,279	1,348	2,824	2,148	7,201	10,262	58
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	38	19	10	6	4	8	6	20	28	0
	有収水量	年間(千m <sup>3</sup> )	12,397	6,059	3,130	2,106	1,074	2,568	1,869	6,543	9,080	58
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	34	17	9	6	3	7	5	18	25	0
有収率(%)		88.1	86.3	83.7	92.4	79.7	90.9	87.0	90.9	88.5	99.8	
損益 (税抜き) (※2)	収益	営業収益	2,077	1,118	547	303	249	571	367	1,278	1,715	4,672
		給水収益	2,058	1,114	545	302	249	565	365	1,275	1,711	4,672
		営業外収益	307	70	63	36	15	75	113	73	78	160
		長期前受金戻入	215	42	34	17	10	61	99	42	61	142
		特別利益	0	0	0	0	0	0	0	8	0	2
	計		2,384	1,188	610	339	264	646	480	1,358	1,793	4,835
	費用	営業費用	2,410	1,168	635	353	247	697	442	1,340	1,797	4,349
		人件費	281	179	90	41	48	85	50	128	132	584
		減価償却費	874	326	210	78	65	262	188	408	595	2,030
		営業外費用	124	51	11	4	11	15	18	22	49	97
		支払利息	124	51	11	4	11	15	18	22	49	97
		特別損失等	9	0	0	0	0	16	1	8	2	0
	計		2,543	1,218	646	357	258	729	461	1,370	1,848	4,446
損益(当年度純利益)		△ 159	△ 31	△ 36	△ 18	6	△ 83	19	△ 12	△ 55	389	
財務 (税込み)	建設改良費	921	424	529	93	136	177	227	801	923	2,655	
	企業債残高(年度末)	7,962	3,732	1,044	267	682	2,527	926	1,832	3,483	5,169	
	内部留保資金(年度末)	1,537	535	885	197	△ 57	275	355	1,799	1,963	4,467	
	当年度未処分利益剰余金(年度末)	△ 159	△ 31	△ 36	△ 18	6	△ 83	19	△ 12	△ 55	389	
	キャッシュ・フロー(期中増減)	100	△ 189	△ 51	20	48	△ 170	△ 14	△ 187	△ 31	△ 151	
指標	企業債残高/給水収益	3.87	3.35	1.92	0.89	2.74	4.47	2.54	1.44	2.04	1.11	
	内部留保資金/給水収益	0.75	0.48	1.62	0.66	△ 0.23	0.49	0.97	1.41	1.15	0.96	

■ 令和6年度当初予算資料 令和5年度2月補正予算資料【工水】

(単位：百万円)

			令和6年度当初予算	令和5年度2月補正予算
業務量	給水事業所数(事業所)		42	41
	給水人口(千人)		—	—
	有収水量	年間(千m <sup>3</sup> )	20,203	20,199
		1日平均(千m <sup>3</sup> )	55	55
損益 (税抜き) (※)	収益	営業収益	687	690
		給水収益	687	690
		営業外収益	46	46
		長期前受金戻入	44	44
		特別利益	0	0
		計	733	736
	費用	営業費用	666	620
		人件費	106	107
		減価償却費	343	343
		営業外費用	8	9
		支払利息	8	9
		特別損失等	5	6
		計	679	635
	損益(当年度純利益)		54	101
財務 (税込み)	建設改良費		421	160
	企業債残高(年度末)		1,498	1,604
	内部留保資金(年度末)		1,371	1,488
	当年度未処分利益剰余金(年度末)		155	101
	キャッシュ・フロー(期中増減)		80	△ 64

※ 百万円単位で四捨五入しているため、損益(当年度純利益)が一致しない場合がある。



[予算外議案]

第5号 香川県広域水道企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例議案

- 特別職の職員の給与に関する法律（昭和24年法律第252号）の一部が改正されたこと等を考慮し、企業長が指定する副企業長の受ける期末手当の支給割合の改定を行うもの。

区 分	6 月	12 月	計
現 行	165/100	165/100	330/100
令和5年度	165/100	<u>175/100</u>	<u>340/100</u>
令和6年度以降	<u>170/100</u>	<u>170/100</u>	<u>340/100</u>

※下線部が改定箇所

- 施行期日
  - ・ 令和5年12月の支給割合の改定 規則で定める日から施行し、令和5年12月1日から適用
  - ・ 令和6年度以降の支給割合の改定 令和6年4月1日

第6号 香川県広域水道企業団職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例議案

- 香川県広域水道企業団の職員の定年を段階的に引き上げることについて、暫定再任用制等の経過措置を導入する等のため、所要の改正を行うもの。

(改正内容)

- ・ 定年退職者等の再任用にかかる経過措置として、暫定再任用制の導入及び必要な事項を定める。
  - ・ 定年前再任用短時間勤務制を実施するために必要な経過措置を定める。
- 施行期日 令和6年4月1日

第7号 香川県広域水道企業団職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例議案

- 地方自治法（昭和22年法律第67号）の一部が改正されたことに伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給可能とするもののほか、所要の改正を行うもの。

（改正内容）

- ・ 給与の支給について、会計年度任用職員への適用を一部除外する規定のうち、勤勉手当に係る規定を削る。
- ・ 定年前再任用短時間勤務職員に適用される規定を、暫定再任用職員等にも適用させる経過措置を定める。

- 施行期日 令和6年4月1日

第8号 香川県広域水道企業団水道事業等の設置等に関する条例等の一部を改正する条例議案

- 地方自治法（昭和22年法律第67号）の一部が改正されたことに伴い、関係条例について、引用している同法の条項を改める改正を行うもの。

（改正条例）

- ・ 香川県広域水道企業団水道事業等の設置等に関する条例（平成30年香川県広域水道企業団条例第3号）
- ・ 香川県広域水道企業団監査委員条例（平成30年香川県広域水道企業団条例第5号）
- ・ 香川県広域水道企業団企業長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例（令和2年香川県広域水道企業団条例第11号）

- 施行期日 令和6年4月1日

第9号 香川県広域水道企業団水道事業給水条例の一部を改正する条例議案

- 水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管されることに伴い、水道法（昭和32年法律第177号）が改正されることから、条例で引用している省令について、「厚生労働省令」を「国土交通省令」に改める改正を行うもの。
  
- 施行期日 令和6年4月1日





